

2025年度 5月～1月 入荷図書紹介

タイトル	著者	内容	出版年	分類	コード	出版社
日蓮の女性観	植木 雅俊	仏教は女性蔑視の宗教なのか？ 仏教史における男性観、女性観の変遷、「法華経」における提婆達多と龍女の即身成仏を日蓮の解釈を通して検証するとともに、男性原理と女性原理について考える。	2024	M4	1000047314	法蔵館
いばらの道の男の子たちへ ジェンダーレス時代の男の子育児論	太田 啓子/田中 俊之//著	弁護士と男性学研究の第一人者が、男の子を育てる親たちのモヤモヤに答えるかたちで語り合う。ジェンダーレスなミライに向けて「男の子の育て方」をアップデートする本。『STORY web』連載を加筆し書籍化。	2025	G2	1000047306	光文社
月刊 We Lean 1月	野村浩子(編)	特集：ステレオタイプを打ち破る広告の未来	2026	I	1000026086	日本女性学習財団
女の氏名誕生 人名へのこだわりはかになして生まれたのか	尾脇 秀和	「お」の付く女性名はどこに消えたのか。何が今日の「夫婦別姓」論争を生み出したのか。明治期に男女共通となった「氏名」が、現在までの間にどのような社会的な変化により新たな執着・愛着を形成したのかを明らかにする。	2025	F1	1000047298	ちくま書房
「ジェンダー」で読む物語 赤ずきんから桜庭一樹まで 奈良女子大学文学部〈まほろば〉叢書	高岡 尚子//編著	登場人物の「性」のあり方を見つめると、物語の底流が見えてくる。「赤ずきん」など3作品を取り上げ、著者の授業で学生たちがどのように「物語」に取り組み、ジェンダーに関わる「読み方」を提案していったかを丹念にたどる。	2019	J1	1000047280	かもがわ出版
誓願	マーガレット・アトウッド //著/鴻巣 友季子//訳	リアテ共和国を操る権力を持つリディア、司令官の娘・アグネス、両親が何者かに爆殺されたテイジー。まったく異なる人生を歩んできた3人が出会うとき、ギリアテの命運が大きく動き始める。「侍女の物語」続編。	2020	J2	1000047272	早川書房
なぜ地方女子は東大を目指さないのか	江森 百花//著/川崎 莉音//著	資格取得を重視し、自己評価が低く、浪人を避ける。地方と女性という2つの属性がいかに関学における壁となっているのか。現役東大女子学生による緻密な調査・分析と豊富なインタビューを基にした提言の書。	2025	G3	1000047264	光文社
家長長制はいらない 「仕事文脈」セレクション SERIES 3/4 07	仕事文脈編集部	「仕事」を考えるリトルマガジン『仕事文脈』掲載記事から、フェミニズム、ジェンダー、セクシュアリティにまつわる文章を再編集。性差別的な問題の根幹にある、男性支配的システムである家長長制を解体するための一冊。	2025	F1	1000047256	タパックス
よいかからない生き方 夢もキャリアも叶える「ライフデザインブック」 /#LifeDesign	大田原 裕美	会社選びの前に「ライフプラン」、最高の職場に巡り合う方法…。女性社員100%の会社を経営するCEOが、女性の人生イベントとキャリア形成について解説する。	2026	E2	1000047249	E2
ジェンダーで読み解く男性の働き方・暮らし方 ワーク・ライフ・バランスと持続可能な社会の発展のために	多賀 太	なかなか進まない男性の家事・育児参加。男性稼ぎ手社会を壊すことは、男性の生きづらさも解消する。ジェンダー平等に向けた、本気の働き方・暮らし方改革について考察する。	2022	A3	1000047231	時事通信出版局/時事通信社(発売)
おうち性教育ははじめます 思春期と家族編 MF comic essay	フクチ マミ//著/村瀬 幸浩//著	主に10～18歳の子どもの持つ家庭向けの性教育の本。思春期の子どもに訪れる男女の心と体の変化、暴力や性加害についてマンガで解説。家庭での声かけや、接し方がわかる。	2022	G3	100004722	KADOKAWA
シモーヌ VOL. 4/Les Simone s//特集：アニエス・ヴァルダ 雑誌感覚で読めるフェミニズム入門ブック	シモーヌ編集部	雑誌感覚で読めるフェミニズム入門ブック。フランスを代表する女性映画監督アニエス・ヴァルダの特集するほか、エッセイ、コラムなどを収録する。	2022	I	100004721	現代書館
男女の進学格差はなぜ埋まらないのか？ 「ジェンダー・トラック」について考える	中西 祐子	先進諸国で大学進学の男女格差が最も大きい日本。「隠れたカリキュラム」やヘアレントクラシー（親の教育期待・教育投資）に見られる男女間格差など、国際統計を含む多彩なデータから社会のあり方を検証する。	2026	I	100004720	岩波書店
現代思想 vol. 52-18/la revue de la pensee d'aujourd'hui //特集田中美津とウーマンリフの時代		【寄稿】上野千鶴子、江原由美子、菊地夏野、内藤千球子、信田さよ子、森岡正博、米津知子	2024	I	100004719	青土社
明治のナイチンゲール大関和物語	田中 ひかる	看護婦が「賤業」だった明治時代。生涯をかけて看護婦の技能の向上と制度化に努めた家老の娘・大関和と、彼女を支え続けた鈴木雅。看護婦という職業の礎を築いた2人のシングルマザーの物語。2026年NHK「朝ドラ」原案。	2025	B2	100004718	中央公論新社
REKI HAKU 015//特集「性/生のルールを考える」 /みんな個別にみんなしんどい	人間文化研究機構国立歴史民俗博物館//〔編〕	最先端でもしる歴史と文化に関する研究成果を伝える。015は、「性/生のルールを考える」を特集し、現代までの社会での性の区分やそこで求められるしきたり・習慣などの変遷を学ぶ。フィールド紀行なども収録。	2026	B1	100004717	人間文化研究機構国立歴史民俗博物館
本当にやる！できる！必ずやる！ アイスランドの「女性の休日」	リンダ・オウラヴスドット ティル//作/朱位 昌併//訳	リンダ・オウラヴスドットティル【内容紹介】：想像してみてください。社会の半分の人が全ての仕事と役割を一日休んだらどうなる？1975年、アイスランド女性たちが仕事を一斉に放棄するストライキに参加した日のことを、母が娘に語り伝え、ユーモアを交えて軽やかに描き出す	2025	G4	100004716	ゆぎ書房
わたし×IT=最強説 女子&ジェンダーマイノリティがITで活躍するための手引書	Waffle//著	IT分野のジェンダーギャップ解消を目指すNPO法人「Waffle」が女子&ジェンダーマイノリティに捧ぐIT入門書。IT分野で活躍するための知識、エンジニア・研究者らのインタビュー、奨学金や支援の情報などを収録	2023	H1	100004715	リトルモア
視線と差異 フェミニズムで読む美術史	グリゼルダ・ボロック//著 /萩原 弘子//訳	なぜ美術史から女の存在が抹消されてきたのか。西洋近代芸術の歴史が記述・記録される過程において、強力で働いてきたさまざまな偏りを明らかにし、その学としてのあり方自体に内在する権力構造と性差別を指摘する。	2025	J3	100004714	筑摩書房
ケアする私の「しんどい」は、どこからくるのか 見えないケア責任を語る言葉を紡ぐために	山根 純佳//著/平山 亮//著	女性ならうまくケアできるという性別規範（ジェンダー）や資源の少なさによって作られた「名もなきケア責任」について検討。家族外の専門職や支援者との協働の可能性、ケア責任をめぐる男女間の不均衡を是正する道筋を考察。	2025	K3	100004713	勁草書房
多様な視点からジェンダーを見る 東大オムニバス講義13講	林 香里//監修/東京大学 多様性包摂共創センター//編	文系/理系を横断して、各分野の専門家が多様な視点からジェンダーについて考える。2022～2023年度開講の東京大学教養学部学術フロンティア講義の内容を書籍化。テキストデータ引換券付き。	2025	A1	100004712	東京大学出版会
ハカナフリして生きるのやめた 10代から考える性差別・性暴力	仁藤 夢乃//著	衣食住を満たすために、今日を生き延びるために、性を売る中高生がいる。誰が性を買い、その構造を作っているのか。根本にある差別と暴力を問い、自分事として考えるための入門書。『イミダス』連載記事を加筆修正して再構成。	2025	C2	100004711	新日本出版社
性暴力の加害者となった君よ、すぐに許される と思うなかれ 被害者と加害者が、往復書簡を続ける理由	斉藤 章佳//著/にのみや さをり//著	性加害者への再犯防止プログラムに取り組む斉藤章佳は、彼らが自らの加害行為の責任に向き合うためには、性被害者の「その後」を知る必要があると考えた。当事者のにのみやさをりと、性加害者たちとの修復的対話の軌跡。	2025	C2	100004710	ブックマン社
ジェンダーで学ぶメディア論/Media Studies from Gender Perspective	林 香里//編/田中 東子//編	SNSを介したフェイクニュースやヘイトスピーチ、それでもスマホを手放せない人びと…。メディアやジャーナリズムをめぐる諸テーマと課題について、ジェンダーという視点から、身近な事例を取り上げつつわかりやすく論じる。	2023	H1	100004709	世界思想社
月刊 We Lean11/12	野村浩子	特集：性的搾取を生み出す社会を問う	2025	I	1000026078	日本女性学習財団
月刊 We Lean10	野村 浩子	特集：女性と年金―老後不安のない制度に	2025	I	1000026045	日本女性学習財団
月刊 We Learn 9	野村 浩子	特集：北京 + 30 ジェンダー平等の途上にいる私たち	2026	I	1000026029	日本女性学習財団

2025年度 5月～1月 入荷図書紹介

タイトル	著者	内容	出版年	分類	コード	出版社
月刊 We Learn 8	野村 浩子	特集：終戦80年	2026	I	100002599	日本女性学習財団
ジェンダーで学ぶ社会学	伊藤 公雄//編 牟田 和恵//編 丸山 里美//編	男/女の二分法を超え、多様性を認めよう社会へ。「育つ」「シェイクアウトする」「ケアする」といった身近なできごとをジェンダーの視点からとらえ、「当たり前」を問い直す。ジェンダー論と社会学の入門書。	2025.1	A-1	100004705	世界思想社
女たちが語る阪神・淡路大震災1995-2024 いいたいことがいっぱいあった	女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ//編著	避難から被災者が男女の別なく被災者扱いになった。これは幸運なのか。1995年1月阪神・淡路大震災直後に寄せられた被災地の女性たちの手記と30年後の状況を併記し、「何が変わり、何が変わらなかったのか」を社会に問う。377L0001 認定NPO法人女性と子ども支援センターウィメンズネットの活動と記録	2024.1	M4	100004707	バンコムインプレス(発売)
ジェンダード・イノベーションの可能性	小川 眞里子//編著 鶴田 想人//編著 弓削 尚子//編著	男女のステレオタイプに陥ることなく性差を知的創造と技術革新に組み込んでいくことで、新たな開発や発見を実現する「ジェンダード・イノベーション」。社会学や当事者研究など学際的なトピックを扱い、その可能性を論じる。	2024.1	A-1	100004708	明石書店
わたしリセット	田嶋 陽子	母の呪縛、46歳での和解、テレビや国政に挑戦し、シニアハウスという「理想の死に場所」を見つけ…。第二の人生は何歳からだって遅くない！ 本当の自分を取り戻すための田嶋流人生論。	2024.9	A-1	100004706	文藝春秋
「非正規4割」時代の不安定就業 格差・貧困問題の根底にあるもの	川村 雅則	非正規雇用者はどのような特徴・問題点を持つ雇用であるのか。非正規雇用者がじつにさまざまな産業、領域に存在すること、そこでどのような問題が生じているかを確認し、拡大の背景を整理しつつ問題の克服方法を考察する。	2024.8	L-1	100004704	学習の友社
「遺骨を拾わない・お墓をつくらない」葬送を考える	源 淳子	収骨はしなくても大丈夫？ お墓は？ 戒名は？ 墓じまいは？ 自分らしい終末を迎えるために、現代のお墓と遺骨の尽きない悩みについて考える。あらかじめ準備しておくチェックポイントも掲載。	2024.4	K-1	100004702	同時代社
なぜ東大は男だらけなのか	矢口 祐人	「男が8割」の東大。現状を打開するには何が必要なのか。東大のジェンダー史をつまびらかにし、アメリカでの取り組み例も独自に取材。自身の経験や反省もふまえて、日本の大学、そして日本社会のあり方そのものを問いなおす。	2024.2	G-3	100004703	集英社
エトセトラ VOL. 11 (2024 SPRING/SUMMER) / 特集ジェンダーと刑法のささやかな七年	小川 たまか//特集編集	毎号、新しい編集長がその時いちばん伝えたいテーマを特集するフェミマガジン。VOL. 11は、2017年の性犯罪刑法改正と、2023年の再改正を振り返り、日本の性暴力とたまたまってきた人たちの活動・運動を記録する。	2024.5	I	1000047017	エトセトラブックス
ヒロインは、なぜ殺されるのか	田嶋/陽子	自立して自らの人生を生きようとした魅力的なヒロインたちは、映画のなかで、なぜみんな死んでしまうのか？ 消費されるヒロインたちをフェミニスト目線であざやかに読み解く。合わせて見たい映画作品も紹介。	2023.4	J-1	1000046993	KADOKAWA
歴史学の慰め アンナ・コムネナの生涯と作品	井上/浩一	歴史学はなんのためにあるのか。歴史が男の学問とされていた時代に、ビザンツ帝国中興の祖である父アレクシオス一世の治世を記した皇女アンナ・コムネナの生涯をたどり、その著作を分析する。	2020.7	B-1	1000047009	白水社
大学生が伝えたい非正規公務員の真実 現場から見る課題と未来	上林 陽治//編著 立教大学上林ゼミナール//編著	日本社会に蔓延する病理「非正規公務員問題」。大学生が、報道記者になつつもりで非正規公務員当事者取材し、取材相手が就いている職種ごとの非正規化状況を調べ、記事としてまとめた論集。コラム、特別寄稿も収録する。	2025.3	L-1	100004698	明石書店
女性と図書館 ジェンダー視点から見る過去・現在・未来	青木 玲子// 赤瀬 美穂	明治期から現在までの図書館は女性にどのようなサービスや資料提供を行ったか。戦前に存在した婦人閲覧室や戦後に設立された男女共同参画センター・女性情報ライブラリーを取り上げ、ジェンダーの観点から検証・考察する。	2024.2	A-1	100004694	日外アソシエーツ
トイレからはじめる防災ハンドブック 自宅でも避難所でも困らないための知識	加藤 篤	トイレから防災を考えてみると、災害への正しい備えが見えてくる！ 災害とトイレについての基本知識、家庭や職場でいまずく実践したい備え、避難所のトイレをなるべく快適に保つための工夫などについて、わかりやすく解説。	2024.2	M-4	100004697	学芸出版社
弁護士が教える15の離婚事例と戦い方	堀井 亜生	モラハラでも離婚はできますー。2000件超の離婚・恋愛トラブルを扱ってきた女性弁護士が、15の離婚事例をもとにモラハラ夫との戦い方をまんがを交えて解説。なぜそのようなモラハラ夫が生まれてしまったのかも分析する。	2023.2	F-1	100004696	小学館
非正規公務員のリアル 欺瞞の会計年度任用職員制度	上林 陽治	ハローワークで求職するハローワーク職員、隠蔽された絶望的格差。官製ワーキングプアを一層深める会計年度任用職員制度等、社会を支える不可欠な存在である非正規公務員の深刻な現実を抉り出す。	2021.2	L-1	100004695	日本評論社
令和7年度版男女共同参画白書	内閣府男女共同参画課		2025.6	N-2	1000025963	内閣府
ジェンダー事典	ジェンダー事典編集委員会//編	「ジェンダー」に関する基本的なトピックから、学術・研究上のトピック、日常生活における身近なトピックまで、全18章345項目で網羅的に解説。見出し語五十音索引、事項索引、人名索引付き。	2024.1	N-1	100004693	丸善出版